

秩父市(埼玉県)の一体的実施

平成23年7月1日事業開始

市の産業振興センター内に「ジョブプラザちちぶ」を開設し、市とハローワークが一体となり、市民に対して内職相談や職業紹介を実施し、また合同で就職面接会を開催

市

内職相談、生活相談の実施等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

- ・内職相談や生活相談、職業相談や職業紹介の実施
- ・事業主に対する情報提供
- ・求職者向けの管理選考、職場見学、セミナー等の開催



② 協定・事業計画

- ・秩父市長と埼玉労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を秩父市と埼玉労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

③ 運営協議会

- ・秩父市職員、埼玉労働局職員、労使団体代表者をメンバーとする運営協議会を設置(秩父市長が会長)



秩父駅に近くて便利な「ジョブプラザちちぶ」で、市の内職相談や生活相談と、ハローワークの職業相談や職業紹介を、ワンストップで提供することを実現

(1) 実施体制

市

- ・ 相談員1名、求人開拓員 1名を配置

国

- ・ 職業相談員3名、再任用短時間職員1名を配置
- ・ 求人情報提供端末6台、職業紹介端末3台を配置

(2) 事業目標と取組状況

	24年度事業目標	取組状況(24年9月末時点)
市民への内職相談・職業相談・職業紹介の実施	◇紹介就職:600人以上	◇紹介就職者数 323人
	(参考)23年度目標(23年7月～24年3月) ◇紹介就職:450人以上	(参考)23年度実績(23年7月～24年3月) ◇紹介就職:計489人
	◇内職あっせん結合:120件以上	◇内職あっせん結合件数 70件
	(参考)23年度目標(23年7月～24年3月) ◇内職あっせん結合:90件以上	(参考)23年度実績(23年7月～24年3月) ◇内職あっせん結合:計85件
市とハローワークによる就職イベントの開催	◇管理選考、職業見学会、セミナーをそれぞれ2カ月に1回以上開催	◇セミナー:平成24年5月24日 参加16名、 7月25日 参加14名、 8月29日 参加11名 (於:ジョブプラザちちぶ会議室) ◇管理選考:平成24年5月31日 参加 1社 3名
	(参考)23年度目標(23年7月～24年3月) ◇合同面接会、職業見学会、セミナーをそれぞれ1回以上開催	(参考)23年度実績(23年7月～24年3月) ◇職場見学会:計2回開催 セミナー:計3回開催

一体的実施事業による就職成功例

女性：44歳 希望職種：特に決めていない 直近の雇用形態：受付業務（請負）
→ 独身で扶養家族もなく、内職とパートの両方に申し込み、支援を開始。

① 抱える課題

- ・ 営業アシスタント、接客サービス等を経験してきたが、安定した就職ができなかった。年齢的にも、経験職種での応募・採用の機会が少なくなってきた。
- ・ 現職は就労日数・時間が少ないため、雇用保険の受給資格はなく、契約満了により退職日が決まっている。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ パートでの求職申し込みと内職申し込みを同日に行う。フルタイム・パートにこだわらず・接客サービスの経験を生かした再就職先を主に考えるよう指導する。
- ・ 緊急雇用対策対応事業の求人が多いが、社会保険に加入することを最重点にして探す方針をたてる。
- ・ 「ジョブプラザちちぶ」内で、市とハローワークが連携をとりながら、求職者に対する相談や職業紹介、情報提供を実施
- ・ 内職での情報提供2件、フルタイム求人の情報提供4件、うち紹介3件を行う。

③ 結 果

地元の観光協会の観光案内・レンタサイクルの貸出等接客業務を主とした事務員としてフルタイムの就職が決まる。 ※支援期間1カ月

○ ハローワークの担当者の所感

本人も内職・就職の両面から集中的に情報提供を受け検討・応募することで、職務経験の生きる業務への早期就職が可能となったと思われる。